

ふれあい東京

第196号 令和3年9月30日発行
公益社団法人 東京のあすを創る協会
〒104-0028
東京都中央区八重洲
二丁目11-7 6階
電話 03(3272)0213



◇東京における社会貢献活動の発展を願って 東京のあすを創る協会会長 中井敬三

皆様、こんにちは。

私は、この度「東京のあすを創る協会」の会長に就任させていただきました中井敬三と申します。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

新型コロナウイルスの流行というこれまでにない厳しい社会状況の中にあっても、本会員の皆様におかれましては、様々な工夫をされながら日々活動に励まれておられることを理事という立場から1年間拝見させていただき、大変感銘を受けているところでございます。各団体・個人の方がそれぞれに活動テーマをお持ちになり、社会に貢献しようという熱い思いを胸に活動されておられる姿は、誠に素晴らしく心から敬意を表するものであります。

さて、「自助」、「共助」、「公助」という言葉があります。本来はこの3つがバランスよく社会に存在することが望ましいのだと思います。しかしながら、近年は高齢化等の進展で、「自助」でやろうと思ってもなかなかそれができなくなっておられる方が増えています。また、「公助」も国や自治体の財政状況の厳しさや介護人材の不足といったことから、こればかりに頼ることが難しい社会になりつつあります。そうした中で、これからの世の中で、最も伸ばせるもの、伸ばしていきたいものは、「共助」だと思います。すなわち、地域における人と人とのつながり、そこから自然発生的に生まれる助け合いやボランティアの精神、こうしたものが大きくなるとなって拡大していくことが望まれます。

しかしながらその一方で、これに逆行する社会状況もあるように思われます。私は、東京都庁に41年間在職し様々な仕事に従事させていただきましたが、昭和から平成そして令和と時代が移り変わる中で、この東京というまちの人と人とのつながりが少しずつ薄らいできたように感じています。高齢化の進展や匿名性志向の広がりといったことがその背景にあるように思われますが、こうした傾向は東京に住む人々にとって決して良いことではありません。特に、ひとり暮らしの高齢の方たちや子育てを初めて経験する若い方たちなどにとっては、身近に親しく相談したり助けを求めたりする相手がいるかどうかは切実な問題です。

そうした中で、会員の皆様方の日々の取組は、大変有益で社会の模範にもなるものであり、今後益々その存在意義は高まっていくものと考えます。

どうか、皆様におかれましては、今後とも健康に留意されつつ、これまでの経験や培われてきたスキル、ネットワークを存分に生かしていただき、引き続きご活躍いただきますよう、ご期待申し上げます。



◇令和3年度 定時社員総会、臨時理事会の報告

6月15日に開催された総会は、参加者28名、委任状146通を得て、令和2年度の事業報告・決算、理事・監事の選任について審議が行われました。

◇事業報告・決算報告

新型コロナ感染拡大防止の観点から、運動団体の構成員の多くが高齢でもあることから令和2年度の事業の多くが、中止とせざるを得なかったとの説明がなされた事業報告及び決算が承認されました。

令和2年度 事業報告

第1号事業 啓発普及及び表彰

運動推進大会 感染症予防対策のため中止

第2号事業 調査研究および資料の作成頒布

機関誌「ふれあい東京」の作成 第194号 令和2年9月

ホームページの充実 生活学校、生活会議等の活動紹介やその記録、機関誌・推進ニュース等を掲載



東京都消費生活総合センターで開催された総会

第3号事業 シンポジウムの開催等

- 1 都民フォーラム 感染症予防対策のため中止
- 2 リーダー研修会 生活学校・生活会議代表者会議 感染症予防対策のため中止
指導者研究集会 感染症予防対策のため中止
- 3 課題別研修会
 - まちづくりの輪を広げる集い 令和2年10月22日 東村山市サンパルネ・コンベンションセンター
生活会議メンバー38人 活動報告:①「玉川上水の自然保護活動とホテルの復活」(玉川上水の自然保護を考える会) ②「明るく元気な仲間が集う」(熟年いきいき会) 講演:「まちを知り、まちに愛着をもち、まちに貢献できる まちの担い手を育てる」(立川市立第六小学校 溝越勇太主任教諭)
 - 生活学校対話集会 令和2年11月16日 東京都消費生活総合センター
生活学校メンバー・一般都民36人 講演:「プラスチックによる海洋汚染～わたしたちにできること」(一般社団法人JEAN 小島あずさ事務局長)

第4号事業 実践団体の活動に対する協力ならびに支援

- (1) 各種の支援を行い、集団活動の活性化と、活動の拡大促進を図る。
 - 1 生活学校支援 (1)活動費補助(新規校、開設2年校) 1校各30,000円
(3年次以上継続校) 20校 各20,000円 (2)運営相談 (3)資料情報の提供
 - 2 生活会議支援 (1)活動費補助(新規地区、開設2年地区) 1地区各30,000円
(3年次以上継続地区) 54地区 各20,000円 (2)運営相談 (3)資料情報の提供
 - 3 NPO法人等支援 法人会員加入による支援 2団体 各20,000円
 - 4 活動推進助成 該当なし
 - 5 運動推進活動 運動推進NEWSの発行 200部 第206号～第208号
- (2) 各種団体との連絡調整を図ると共に各種集会への参加協力を行う。
生活学校連絡協議会 年間6回、生活会議連絡協議会 年間4回
令和2年度生活学校・生活会議運動全国大会 感染症予防対策のため中止
令和2年度関東甲信越静生活学校・生活会議ブロック研究集会 感染症予防対策のため中止

第6号事業 その他必要な事業(1)定款に基づく会議の開催

- 総会(定時総会) 令和2年6月26日 ・令和元年度事業報告及び収支決算審議 ・理事の一部選出
理事会 令和2年4月 定時総会の開催決定(決議省略方式)
令和2年5月31日 ・令和元年度事業報告・決算審議 ・業務執行状況報告(決議省略方式)
令和3年3月15日 ・令和3年度事業計画・予算審議 ・業務執行状況報告(決議省略方式)
監事会 令和3年5月14日 ・事業報告 ・決算監査

令和2年度 貸借対照表 令和3年3月31日現在 (単位：円)

科目	金額	科目	金額
I 資産の部		II 負債の部	142,198
1 流動資産現金預金	4,588,904	1 流動負債未払金 預り金	136,782
未収会費	54,000	流動負債合計	278,980
流動資産合計	4,642,904	2 固定負債	0
2 固定資産		負債合計	278,980
(1)基本財産 基本金(定期預金)	473,695	III 正味財産の部	
(2)特定資産 振興基金	1,000,857	1 一般正味財産	14,940,980
(3)その他の固定資産 電話加入権	210,984	(うち基本財産への充当額)	473,695
保証金	8,891,520	(うち特定財産への充当額)	1,000,857
その他の固定資産合計	9,102,504		
固定資産合計	10,577,056	正味財産合計	14,940,980
資産合計	15,219,960	負債及び正味財産合計	15,219,960

◇理事及び監事の選任 令和3年の定時総会をもって理事及び監事の任期が終了となることから、新たな理事及び監事の選任議案が承認されました。就任期間は、令和5年6月定時総会までとなります。

◇会長、副会長、常務理事の選任 定時総会終了後、臨時理事会が開催され、会長に中井敬三理事、副会長に田丸せつ子理事、西村弘理事、常務理事に藤本龍夫理事が選任されました。

令和3年度 役員 理事11名、監事2名 計13名

令和3年6月15日現在

	氏名	所属等
会長	中井 敬三	東京都住宅供給公社理事長 前東京都教育長
副会長	田丸せつ子	東京都生活学校連絡協議会会長
	西村 弘	東京都生活会議連絡協議会会長
常務理事	藤本 龍夫	(公社)東京のあすを創る協会事務局長
理事	小菅 政治	東京都教育庁地域教育支援部長
	青木 英二	特別区長会代表(目黒区長)
	河村 孝	東京都市長会代表(三鷹市長)
	高橋 芳行	東京商工会議所検定事業部長
	萩本 悦久	立川市生活会議連絡協議会会長
	矢野 瑞耶	大田区生活学校連絡協議会会長
	三浦 英美	(公社)東京のあすを創る協会事務局次長
監事	鈴木 和子	前全国生活学校連絡協議会事務局長
	廣瀬 丈久	前東京都教育庁局務担当部長

◇令和3年度 活動団体 今年度の活動団体は71団体となっています。

(1)生活学校 前年度の21団体から2団体減少して19団体となりました。

No	区市町名	団体名	主な活動
1	大田区	六郷	健康や介護予防についての学習会、アルミ缶回収
2		あおば	地域の子どもたちとのふれあいを大切にした活動
3		大森	地域に根差した活動、池上まつり協力
4		馬込	学習会、料理教室、見学会
5	渋谷区	初台	初台キッズ食堂、ひとり暮らし老人のお食事会、ごみ減量
6		本町	フードドライブ、学習会(身近な政治、防災、小物づくり)
7		氷川	エコクッキング、手編み教室、フードドライブ、子ども食堂
8		長谷戸	フードドライブ、子ども食堂、小学校で昔遊びなど実施
9		中幡	小学校PTA主催の中幡っ子フェスタで昔遊びを担当
10	杉並区	汝の花	子どもたちの地域教育、高齢者の良い年の取り方、食の問題
11	北区	喜多	高齢者施設での奉仕活動、紙すき教室
12		あすか	西ヶ原小学校・コミュニティスクールの共有・協働への協力
13		影絵	影絵製作と上演
14		グリーンリンク	農体験とイベントの実施
15		北プレ外あそび	親子外遊び企画、遊びのサポート
16	荒川区	荒川	振込め詐欺防止講演会、資源問題バザー、施設見学
17	葛飾区	わか草	老人給食、FMかつしか生放送出演、子供の放課後の見守り
18	日野市	日野第一	食廃油再生石けんづくり、古布活用お手玉・小物づくり
19	国立市	くにたち	駅頭マナーアップキャンペーン、レジ袋NOデー実施

(2)生活会議 前年度の55団体から5団体減少して50団体となりました。

1	江東区	みどりネットkoto	東陽公園グリーンフェスティバル、花壇ボランティア講座
2		水辺と生物環境保全推進機構	海を傷めない、汚さない、海を大切にする啓発活動
3	練馬区	練馬176地域 ITリーダーの会	高齢者のためのパソコン相談会・講習会の開催
4		カタクリの会	ウォーキング、散歩会、低山へのハイキングの実施
5	江戸川区	NPO法人ハープ	無償で障がい者を自動車で運送する事業
6	立川市	玉川上水の自然保護を考える会	玉川上水の自然環境保護、ホテルの復活・保護
7		手づくり公園の会	公園の清掃美化、生態系豊かな公園づくり
8		立川かんきょう市民の会	市内全小学校プールからのヤゴ救出
9		たちかわ水辺の楽校運営協議会	市内公立小学校の多摩川、残堀川の学習支援
10		立川ホテルと鳴く虫の会	ゲンジボタル・ヘイケボタルの幼虫飼育
11		立川市砂川地区伝統食保存会	うどんづくりの研鑽、そば打ち、麦味噌づくりに取り組む

12	立川市	立川崖線の自然を守る会	富士見緑地や湧水の自然環境を守る、清掃美化	
13		みんなのサロン	介護予防の健康体操、軽食を皆で作る食べる	
14		立川お手玉の会	自然の材料でお手玉づくりを通して環境保護活動	
15		がにがら田んぼネット	市内唯一に残る水田の稲作継承と食育を通じた管理	
16	府中市	府中かんきょう市民の会	田んぼの学校(田植え、草引き、稲刈り・はさかけ、脱穀)	
17	三鷹市	(一社)みたかSCサポートネット	保護者を対象に、フリートーク会・講座を実施	
18		NPO法人子育てコンビニ	みたかお出かけマップ、幼稚園ガイド・コンビニ通信発行	
19		三鷹市小学生囲碁大会実行委員会	囲碁教室、三鷹市小学生囲碁大会の開催	
20		みんなのみたか	昔遊びでのイベント参加、馬とのふれあいの拡充	
21	昭島市	あきしま水辺の楽校推進協議会	多摩川で遊び親しめるイベントの実施	
22		大神水辺の散歩道の会	遊歩道「大神水辺の散歩道」保全、環境美化清掃	
23	町田市	エコネット町田	市内3河川の定期清掃、小中高生の河川野外学習	
24	小平市	NPO法人子育てサポートきらら	読み聞かせ絵本の紹介、わらべ唄と子育て情報の発信	
25		緑とくらしを考える会	庭やプランターなどを利用し、草花の栽培	
26		とまり木	とまり木サロン、地域デビュー・仲間づくりパーティの開催	
27		こだいら市民提言の会	市の公共施設マネジメントについての市民への周知	
28		こだいら子どもの健康づくり連絡会	イベント・PTA活動等で、薬物乱用防止の啓発活動	
29		プレイセンターなかもっち	親子で過ごす遊び場と子育てについて学ぶ学習会	
30		熟年いきいき会	おしゃべりサロン開催(毎月)、講演会開催(隔月)	
31		マジックむさし会	ボランティアマジック会、マジック発表会開催	
32		女と男のひらくカフェ	介護についての話し合いと学習会	
33		poco-A-poco	子育ての情報共有と個別療育	
34		風鈴草子ども食堂	子ども食堂の実施	
35		日野市	谷仲山Rの会	ストップ・ザ・使い捨て、レジ袋共同会議実施
36			東京ホテル会議	ホテルに関わる調査・学習・研究・情報交換・広報活動
37			だいじょうぶだ	よろず交流会、ボランティア懇談会、映画サロン開催
38	東村山市	NPO法人PAGE2	小物雑貨市、まちジャム、水鉄砲遊び、うた・おとcafe	
39	国分寺市	高木町	盆踊り大会、災ファミリーひろばの開催、防災訓練	
40		文化都市を築く会	万葉花まつり、歴史講座の実施	
41	東久留米市	東久留米水辺の生きもの研究会	落合川清掃・整備、各種調査(魚、昆虫、水中植物、水鳥)	
42		くるねっと	シンポジウム、バスツアー、地域の公共施設の見学会	
43	多摩市	メゾネット永山	防災情報の周知、防災バーベキュー大会	
44	稲城市	稲城国際交流の会	ふれあいフェス、梨を食べながら外国人とコミュニケーション	
45	西東京市	賞味会	高齢者に適する料理教室(毎月1回)	
46		北多摩自然環境連絡会	歴史散策、子どもサマースクール、生産緑地調査	
47		MeC西東京	石神井川の清掃活動(毎月1回)、他団体との交流	
48		西原自然公園を育成する会	樹木更新・間伐・育成・下草刈、公園の植生管理	
49		環境サポーターはちどりの会	小学生向け絶滅危惧種ムラサキ草の生態紹介	
50	清瀬市	たねまきびと清瀬	音楽・文化活動の支援、映画サロンの開催	

(3)NPO法人等 協賛会員等になっている団体です。

1	青い空-子供・人権・非暴力	子供への暴力防止プログラムCAPの提供事業等
2	てねんどすこい倶楽部	シニアボランティアの登録・派遣事業等

▽ひとこと 東京2020オリンピック・パラリンピックが無事に閉幕して、その間に起きた爆発的な新型コロナ感染の広がりもやっと収束してきました。まだまだ、活動全開とは行かないでしょうが、予測できない感染状況をしっかり踏まえ、歴史に残る世界的なパンデミックにより、社会、そして私たちの生活の何が変わり、何が変わらなかったのかを見極めつつ、様子を見ながらソロリと活動を再始動させるのが肝要だと思います。私は、今般のコロナ禍で不要不急の物差しを常に使うようになりました。本当に必要なものか、急ぐ必要はあるのか。そして、その結果は断捨離に？。(竜)